

## コマツ大阪工場剣道部OB会の紹介

コマツ大阪工場剣道部に在籍した仲間としての絆を継承すべく、事務局2名で運営しています。剣道部の活動状況、OBメンバーからの情報を集めて、“OB会だより”として年1回発信しています。大阪工場剣道部は、1961年(昭和36年)羽田 征一郎氏(故人)、豊崎進氏(故人)が中心となり5名の有志により創部、活動をスタート。 現在までの63年間でOBメンバーは86名に達しています。それぞれ活動時期は違ってもコマツ大阪工場道場で竹刀を通じて「体」を鍛え「技」を磨き「心」を練り汗を流しあったOBの皆さんは、他の都府県各地に生活拠点を移している方が4割おられます。退職後、OBになって始めた趣味や身の回りの出来事など、様々な情報をメールや直接取材するなどして情報提供していただき、剣道部としての“OB会だより”的記事作りに協力してもらっています。

これまで記事のために情報をいただいた方は、メンバー最高齢 製造部出身 田畠弘さん(今年93歳)をはじめ、『丹波の里で農業をしています』、『千葉でビートルズバンドに参加し音楽を楽しんでいます』等々枚方在住では『バイクツーリングで名所を巡っています』、『週4でゴルフ場に通っています』、退職後も剣道を続ける数少ない女性部員だった 小柳(旧姓高城)聖子さんは枚方市内の剣道教室で稽古を続け、昨年(R5年)4月に見事七段に合格しました。また、井戸川透氏はコマツ大阪工場剣道部に師範として指導にあたりながら、居合道錬士六段を修得し、さらに高みを目指し稽古を続けています。

### 【井戸川 透氏剣道資格：全日本剣道連盟上級社会体育指導員・教士七段】



### コマツ大阪工場剣道部の主な歴史

- ・[昭和36年] 剣道部創部当時、大阪工場には大阪工場工科学校（訓練所）がありその体育授業の一環として剣道指導を担当。
- ・[昭和41年] 枚方市の剣道普及にも貢献し明倫小学校、蹉跎小学校での剣道教室を開設。
- ・[平成25年] 枚方市内中学校の体育授業に剣道が導入された折には、外部派遣講師として協力。

昭和47年以来51年続く秋の剣道部合宿は、剣道の聖地として知られる柳生新陰流発祥の地である奈良県柳生正木坂剣道場で行っておりOBメンバーも参加させてもらっています。



事務局としては微力ながら現役部活によりそい地域活動に協力しOB間の親睦をはかっています。

コマツ大阪工場剣道部OB会事務局 野田滋大・宮浦清二